



## 株式市場の崩壊における新しい現実

クロダイインターナショナル

黒田 毅

株式市場の崩壊は、虚飾という全ての現実が、生存という優先において、新しい社会現実を強制することであり、これらは新しい世界への転換をその社会変化において求められる。

これらは生活物資の要求は、第3次産業における自己と先端物資における需要の変化など、政治における財政の崩壊などとともに、現実変化を与えられるはずである。

また世界が2分化し、戦争という現実を与えることは、新世界秩序とともに、未来という現実が計画化されているのである。

他方において新世界秩序に基づく、新しい世界の創造を有する。しかし、これらは必ずしも成功を約束されることではないのである。それは彼らの求める世界の維持が、それら基盤の崩壊において、一つの危うさを有するからである。

また他方においては、既存現実の完全な崩壊が存在する。人々は新しい選択において自己の生活を求めなくてはならない。

国際状況の変化は、完全に2分化するはずである。これは新世界秩序に基づく現実と、それに落伍した現実の相違である。

これは聖書に記された世界の終わりが現実として与えられることなのである。

これはアルマゲドンという新しい現実が世界を支配することを意味する。